

「電気を起こす資源」の学習活動・内容

3. 電気を作る **電気を起こす資源** 2014年改訂版 学習スキル

右の絵は、いろいろな発電の方法を画しています。
それぞれの発電を動かすこととなる資源は何が考えられますか。
ましよう。

(例) 水力発電	<input type="checkbox"/>	
火力発電	<input type="checkbox"/>	
原子力発電	<input type="checkbox"/>	
太陽光発電	<input type="checkbox"/>	
地熱発電	<input type="checkbox"/>	
風力発電	<input type="checkbox"/>	
燃料電池	<input type="checkbox"/>	

子どもへの指示 1

スキルの絵を見て、発電所に赤い をつけなさい。

こうすることで、各発電所がどのイラストか確認できる。

子どもへの発問 1

それぞれの電気のもととなる資源は何か考え、書き込みなさい。

子どもへの発問 2

これらの発電方法の中で、今、最も多く電気を作っているのは、どの方法だと思いますか。

火力発電（石油、石炭、LNG = 天然ガスの合計）水力発電の順であることを確認する。

「電源別発電電力量」（「改訂版 エネルギー学習スキル」P11）のグラフを示す。

チェック

各発電資源

火力発電：石油・石炭・LNG（天然ガス）

原子力発電：ウラン

太陽光発電：太陽の光

地熱発電：地球の熱

風力発電：風

燃料電池：水素

新エネルギーの電力量の現状

「電源別発電電力量」（「改訂版 エネルギー学習スキル」P11）のグラフより、地熱及び新エネルギーの構成比が2%であることを示す。

各発電方法の良い点、問題点は、「発電のしくみをまとめよう」（「改訂版 エネルギー学習スキル」P16）と「資料21 新エネルギーの現状（太陽光・風力）」（P50）参照。

用語 **燃料電池** P52

用語 **地熱発電** P52